

# プリズミ (PRISME) フォーラム

プリズミ(PRISME)フォーラム(<http://www.prismeforum.org>) は、グローバルバイオ医薬品業界における R&D IT リーダーシップのグループです。現在、トップ 30(R&D 支出により推定)のバイオ医薬品会社の内、約 25 社から約 35 名のメンバーがフォーラムに所属しています。このフォーラムでは、年二回、春にヨーロッパで、秋にアメリカで、ミーティングを開催します。

ミーティングは二部構成になっています。第一部(いわゆるビジネスミーティング - 1 日半)はメンバー限定で開催され、全メンバーやその組織に影響を与える現在の問題や新たなトレンドが詳細に検討されます。特に、「カンパニー・アップデート」と題するセッションは、ビジネスミーティングの中でも情報が豊富で重要な部分となっています。各メンバーが、その会社での主要な活動と機会についてアップデートを発表し、メンバーがバイオ医薬品 R&D IT の現在の主要問題の観点を得ることができます。第二部(テクニカルミーティング - 1 日)は、メンバー以外(招待されたゲスト参加者のみ)にもオープンとなっています。ここでは、前回のプリズミ(PRISME)フォーラムで重要であると認識された「ホットな話題」が詳細にカバーされ、慎重に選ばれたその領域の専門家グループによって知見や議論が交わされます。

プリズミ(PRISME)フォーラムミーティングの二部構成は、バイオ医薬品業界 R&D IT においてシニアリーダーがネットワークと新たな友好関係を形成するのに、ユニークな機会を提供します。

## 目標

プリズミ(PRISME)フォーラムの目的は、以下の活動により、バイオ医薬品業界における R&D IT の共通利益を促進、代表し、その条件を改善することです。

- グローバルバイオ医薬品 R&D IT の効率性、有効性及びインパクトを高めるために、非商業的機密情報を交換するフォーラムをメンバーに提供します。
- バイオ医薬品 R&D IT のベストプラクティスに関する知見をメンバーに提供します。
- R&D アプリケーションに利用できるオープンスタンダードの開発と使用を促進します。
- ライフサイエンス R&D IT 製品およびサービスのサプライヤーとメンバーとの間にオープンでインフォーマルな対話の機会を作ります。
- ライフサイエンス R&D IT における新しい機会についてメンバーに伝えます。

## 背景

プリズミ(PRISME)フォーラムはミズーリ州で設立された 501(c)6 タイプの非営利会社です。今のプリズミ(PRISME)は、以前の PRIME(その起源は、シニア製薬 R&D IT エグゼクティブおよびデジタルイクイップメントコーポレーション)と PRISM(1997 年に発案、1998 年に形成)の合併によって 2011 年に結成されました。PRISM は、R&D IT 管理者とそのシニアマネージャたちのコミュニティでした。国際高エネルギー物理学コミュニティによって確立された HEP-CCC(コンピュータ調整委員会)を含むモデルを念頭に置いて設立されました。HEP-CCC の目的は、非競合コンピュータ・インフラストラクチャ設立をコーディネートするために、競争的ではあっても HEP サイトを奨励することでした。

## ガバナンス/運営体制

プリズミ(PRISME)フォーラムは運営委員会と選出された会長によって運営されています。現在、サノフィ(Sanofi)で臨床開発 IT ヘッドのオリヴィエ ジャン(Olivier Gien)博士 が 2015 年 5 月から会長を務めています。それ以前はファイザー(Pfizer)でディスカバリービジネステクノロジーの VP であるマテオ・ディ・トマソ(Matteo di Tommaso)が、2011 年 10 月から会長の役を務めました。

運営委員会と会長は、組織内の他の小委員会によってサポートされています。特にテクニカルミーティング諮問委員会は、テクニカルミーティングで発表する専門家につきアドバイスします。

以下は、最近のテクニカルミーティングで扱ってきた内容です。

半年期	ロケーション	テクニカルミーティングのタイトル
2011 年秋	ケンブリッジ、マサチューセッツ	R&D パーチャリゼーション
2012 年春	アルダレイパーク, 英国	患者を中心とした R&D へのアプローチ
2012 年秋	ホワイトステーション, ニュージャージー	コラボレイティブでネットワーク化された R&D を通じてイノベーションを実現
2013 年春	チリーマザレン、フランス	製薬 R&D は、どのようにビッグデータを活用しているのか？
2013 年秋	ボストン、マサチューセッツ	製薬 R&D IT におけるリアルワールドエビデンスの意味
2014 年春	ノースミムス、英国	ビッグデータの価値をビジュアル化
2014 年秋	サウザンドオークス、カリフォルニア	コラボレーション
2015 年春	カイザーアウグスト、スイス	バイオ製薬 R&D の為の IT 飛躍革新
2015 年秋	プレインズボロ、ニュージャージー	バイオ製薬 R&D におけるトランスレーショナルサイエンスの機会

## 連絡

プリズミ(PRISME)フォーラムのメンバーは、バイオ医薬品業界 R&D においてコンピューターベースのハイクオリティなテクニカルサポートを提供するという共通の課題に対する革新的なアプローチを学ぶ事に常に興味を持っています。このような革新的なアプローチは、新製品および/または新たなサービスに基づいていることもあります。さらに、プリズミ(PRISME)フォーラムは、ライフサイエンス R&D インフォメーションエコシステムの中で行われている IT に焦点を当てた他のタイプの会社間アライアンスの役割を認識し、理解することに興味があります。

プリズミ(PRISME)フォーラムは、バイオ医薬品業界での R&D IT リーダーシップのグループの注目に値するアイデアやトピックを送信していく場所になっています。このようなトピックは通常プリズミ(PRISME)フォーラムのメンバーに提示されるか(例えばトランセレレートバイオファーマ株式会社 - 2013 年秋、革新的医薬品イニシアティブ - 2014 年春と 2015 年春、ビームロボット - 2014 年秋、トランススマート財団とライフサイエンス研究クラウドは、2015 年秋)、またはプリズミ(PRISME)フォーラムのテクニカルミーティングの議題に組み込まれることとなります。

プリズミ(PRISME)フォーラムに関しては、プログラムコーディネーター、ジョン ワイズ ([john.wise@prismeforum.org](mailto:john.wise@prismeforum.org)) にメールでご連絡下さい。